

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年6月16日(2005.6.16)

【公開番号】特開2003-123153(P2003-123153A)

【公開日】平成15年4月25日(2003.4.25)

【出願番号】特願2001-317823(P2001-317823)

【国際特許分類第7版】

G 07 G 1/12

G 06 F 17/60

G 07 G 1/01

【F I】

G 07 G 1/12 3 6 1 C

G 07 G 1/12 3 2 1 H

G 06 F 17/60 1 2 0

G 07 G 1/01 3 0 1 D

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月10日(2004.9.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

顧客の精算を行う精算装置であって、

顧客の精算方法の入力を受け付ける精算方法入力手段と、

前記精算方法入力手段において受け付けた精算方法を元に、レジにおける顧客の待ち時間を求める待ち時間計算手段と、

前記待ち時間計算手段で求めた待ち時間を顧客に提示する提示手段と
を有することを特徴とする精算装置。

【請求項2】

前記待ち時間計算手段が、顧客群の精算順を、前記精算方法入力手段において受け付けた精算方法に従った優先順でソートした結果をもとに、顧客の待ち時間を求める特徴とする請求項1に記載の精算装置。

【請求項3】

前記提示手段が、顧客がレジまで移動するのに必要とされる時間を減算した時間を、待ち時間として提示することを特徴とする請求項1あるいは請求項2に記載の精算装置。

【請求項4】

前記待ち時間計算手段が、顧客の人数に応じてレジにおける顧客の待ち時間を求める特徴とする請求項1から請求項3のいずれかに記載の精算装置。

【請求項5】

顧客の精算を行う精算装置において実行されるプログラムであって、

顧客の精算方法の入力を受け付ける精算方法入力ステップと、

前記精算方法入力ステップにおいて受け付けた精算方法を元に、レジにおける顧客の待ち時間を求める待ち時間計算ステップと、

前記待ち時間計算ステップで求めた待ち時間を顧客に提示する提示ステップと
としてコンピュータに機能させるための精算プログラム。

【請求項6】

前記待ち時間計算ステップが、顧客群の精算順を、前記精算方法入力ステップにおいて受け付けた精算方法に従った優先順でソートした結果をもとに、顧客の待ち時間を求ることを特徴とする請求項5に記載の精算プログラム。

【請求項7】

前記提示ステップが、顧客がレジまで移動するのに必要とされる時間を減算した時間を、待ち時間として提示することを特徴とする請求項5あるいは請求項6に記載の精算プログラム。

【請求項8】

前記待ち時間計算ステップが、顧客の人数に応じてレジにおける顧客の待ち時間を求めることを特徴とする請求項5から請求項7のいずれかに記載の精算プログラム。